

海上の森自然観察会

テーマ 海上の森でお花見をしよう！

日時 2013年3月16日(土)10:00~14:00(快晴)

参加者 一般3、指導員:6

啓蟄も過ぎ、いろいろな生き物たちが活動を始め、草木の花も増えてきたので、花見と銘打ってダンコウバイの咲く物見山方面を回ることとしました。

駐車場を出発する時、近くの草原でイヌコリヤナギの雄花と雌花を観察しました。昨年作られた虫こぶ(ヤナギシントメハナガタフシ)が目を引きました。

途中、アセビの花が随所で見られ匂いを嗅いでみましたが、香りを感じる人と感じられない人がいました。嗅覚は個人差があるようです。

また、イヌガヤの葉の間に、ちょっと見たところでは虫こぶと見間違ふような雄花がっていました。

林道では、陽だまりでテングチョウを見つけました。成虫越冬のチョウで、この時期よく姿が見られます。

昨年、ヒキガエルの卵塊と親のヒキガエルを見た水溜りに立ち寄ってみましたが、今年は見られませんでした。この辺りから、物見山にかけてキブシやショウジョウバカマの花が見られるようになりました。

物見山の展望台への登り口にはダンコウバイの黄色い花が咲いていました。この花は篠田池方面に下る途中の道端でも随所で咲いていて、写真撮影のかつこうの対象となっていました。枯れ枝を折って匂いを嗅いでもクスノキ科特有の芳香が感じられました。大正池近くでは、同じ仲間のクロモジの花も咲いていました。まだ、スミレの仲間がほとんど見られず、彩は今一つといったところでしたが、結構、春先の花を楽しむことができました。(報告:齋竹善行)

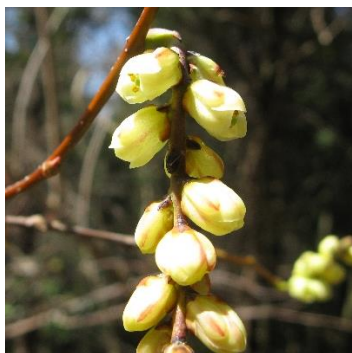
<観察できたもの>

野鳥:シジュウカラ、ヤマガラ、アオジ、メジロ、ハシブトガラス、ヒヨドリ、キジバト、ウグイス(囀り)、ウソ(声)、コゲラ(声) 昆虫:テングチョウ、ルリタテハ その他:カナヘビ

花:イヌコリヤナギ、スギ、アセビ、スズカカンアオイ、ヤマウグイスカグラ、ヤブツバキ、イヌガヤ、ショウジョウバカマ、キブシ、ダンコウバイ、フキ、マキノスミレ、クロモジ、ヒサカキ、ウメ、ビワ、サザンカ、オオイヌノフグリ、ハコベ、タネツケバナ、ナズナ、ホトケノザ、タンポポ(雑種)、スズメノヤリ 蕾:ヒメカンズゲ、オオカメノキ、アオキ、バッコヤナギ、オオバヤシャブシ、ヒメヤシャブシ、モチツツジ



(観察会のようす)



キブシ



クロモジ



ショウジョウバカマ